

令和4年度 自己評価・学校関係者評価報告書

学校法人 藤和学園
駒沢幼稚園

- 1 教育目標 心も身体もたくましい丈夫な子
友達と仲良く遊べる子
自分のことは自分で出来る子
他を思いやり、感謝の気持ちを持てる子

2 本年度重点的に取り組む目標・計画

コロナ禍3年目の中で、今まで体験した事を踏まえながらより良い保育を考え、子どもたちが思い切り身体を動かし、意欲的に活動できるカリキュラムの実践を目指す。また、感染対策を徹底し、子ども達自ら気を付けて過ごせるよう、意識の向上や改善を図る。

3 評価項目の達成及び取り組み状況

| | 評価項目 | 評価 | 取組状況 |
|---|------------------------|----|---|
| 1 | 活発に身体を動かす事と、意欲的な活動について | A | 年長組の「がんばりカード」の利用や、リトミック活動内のリズムステップの工夫等によって楽しみながら意欲的に身体を動かす取り組みが出来た。 |
| 2 | 感染対策について | B | 手洗いの大切さや、咳エチケットなど、自分でも気付いて取り組めるようになった。 |

評価 (A:十分に成果があった B:成果があった C:少し成果があった D:成果が無かった)

4 総合的な評価結果

| 評価 | 理由 |
|----|--|
| B | 評価項目について重点的に取り組んだ結果、各クラスが工夫して年齢に応じた感染対策や、意欲的な活動が出来た。 |

評価 (A:十分に成果があった B:成果があった C:少し成果があった D:成果が無かった)

5 今後の課題

表現の充実・・・絵画制作において、表現指導に工夫が必要な面が見られるので、教職員で話し合いながら、実践を通して取り組みたい。

6 学校関係者評価委員会の評価

昨年に引き続き、コロナ禍の中でも工夫して行事を行ってくれたことで、子ども達が楽しめた一年だった。来年度はコロナ前の活動ができる事を期待している。